



商品番号 1972

# SDCコート# 602Tエコ

1. 一般名 非特定化学物質型タールエポキシ樹脂塗料(低温用)
2. 規格 社内規格 及び JWWA K 115 水道用タールエポキシ樹脂塗料塗装方法 準拠
3. 特徴
- 1) 従来のタールエポキシ樹脂塗料よりも上塗りブリード性が少ない。
  - 2) 耐水性・耐海水性など、防食性がすぐれている。
  - 3) エアレスプレー性に優れ、1回塗りで厚膜塗装が可能である。
  - 4) 物理的性質、化学的性質がすぐれている。

## 4. 塗料性状

項目	内 容			
容姿	2液性			
荷姿	20kgセット (A液: 17.4kg、B液: 2.6kg)			
色相	黒、さび色			
光沢	3分つや			
密度 (23)	塗料	1.28		
	揮発分	0.86		
粘度(23)	3.2Pa·s			
加熱残分	74%			
乾燥時間	温度	5	10	20
	指触	50分	40分	30分
	硬化	20時間	16時間	12時間
標準膜厚	300μm (エアレス)			
引火点	MSDS参照			
発火点	MSDS参照			
爆発限界(下限-上限)	MSDS参照			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。  
歩行及び膜厚測定可能な目安となる時間を示す。

## 5. 塗装基準

項目	内 容			
下地処理	新設: プラスト ISO-Sa2 以上 塗替: パワーツール処理 ISO-St2 以上			
調合法	A液: 87部、B液: 13部 (重量比)			
熟成時間	約 30分放置			
可使時間	5	10	20	
	5時間	4時間	3時間	
塗装方法	刷毛塗り、ローラー、エアレス塗装			
使用シンナー	SDCコートシンナーI			
塗 装 法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装
	希釈率	0~10%		0~10%
	標準使用量	0.16 kg/m <sup>2</sup>		1.08 kg/m <sup>2</sup>
	標準膜厚	60μm		300μm
	引管理膜厚	100μm		500μm
エアレス塗装条件	1次圧 0.5MPa(5 kg/cm <sup>2</sup> )以上 2次圧 12MPa(120 kg/cm <sup>2</sup> )以上 チップ 163-417~725			
	温度	5	10	20
塗装間隔	最小	20時間	16時間	12時間
	最大	7日	7日	7日

注) 1. 標準使用量の算出方法 刷毛塗り: 理論塗布量 × 1.3  
エアレス: 理論塗布量 × 1.7

2. 上記塗装間隔は標準の環境における間隔を示すものである。

## 6. 施工上の注意

- (1) 使用時にはA液とB液を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。約30分間そのまま放置し再度十分攪拌してから塗装する。
- (2) 一度に厚く塗りつけるハイビルドタイプの塗料である。刷毛さばきをよくする為の過度の希釈や必要以上に伸ばして塗装することなく所要量を塗布し、膜厚保持に努める。
- (3) A液とB液を混合した後は可使時間以内に使い尽くすこと。
- (4) 気温が20以上になると可使時間が短くなり、使用困難となるため冬期低温用として使用する。
- (5) 硬化剤が皮膚についた時はまずシンナーで洗い、つぎに石鹸水で洗う。この硬化剤には遊離のイソシアネートを使用しなく極端な皮膚刺激性、揮発性、悪臭などはない。
- (6) SDCコートシンナーI以外のシンナーは使用しない。
- (7) 塗装終了後の使用機器は直ちにSDCコートシンナーIで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第1石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	トルエン キシレン メチルイソブチルケトン	トルエン 酢酸エチル
劇物表示		
エポキシ樹脂 硬化剤表示	エポキシ樹脂	イソシアネート化合物

## 8. 使用上の注意 [警告]

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。